

人の集う島へ - Keep3000! -

広
報

西ノ島

2014

8

NO.502



特集「自然の中で育む、逞しく大きな命」

「自然の中で育む、遅く大きな命」



とても身近で、見慣れた光景である「牛や馬たちの放牧」。

西ノ島町の基幹産業の一つ、畜産業で行っている「放牧」には理由があり、歴史があります。

自然の中で育てる、独特の飼育法やこれからの畜産業の課題等を「自然の中で育む、遅く大きな命」というテーマに沿って、紹介します。

西ノ島町における畜産業の起源

西ノ島町の畜産業は、放牧を活用した肉用牛馬の生産です。その起源は「牧畑」と呼ばれる隠岐独特の農業経営方式にあります。

牧畑とは、土地を四つの「牧」に区分し、地域毎の共同管理の上で行う放牧と畑作を組み合わせた四圃式農法で、確立されたのは江戸時代とされています。

1960年代後半には牧畑での畑作が姿を消すことになりましたが、町が管理者となり旧牧畑区を公共牧野と位置づけ、現在の放牧の形になりました。

牛馬の放牧というと、まず国賀海岸、赤尾、鬼舞を思い浮かべると思いますが、公共牧野の「牧」は町内に19ヶ所あり、それぞれに名前が付けられています。ちなみに国賀海岸は由良牧、赤尾は赤尾牧、鬼舞は長尾牧と呼ばれ、牧毎に牧柵で区分されています。

この19ヶ所のうち現在使われているのは、12ヶ所で、成牛が約600頭、馬が約50頭、放牧されています。

繁殖経営

本町の畜産は、一般的に、雌牛を育て種付けをし、子牛を産ませ、その子牛を浦郷家畜市場で売却し、収入を得

る「繁殖経営」と言われるものです。

そして、市場で買われた子牛は肥育され、島根和牛や最近では隠岐牛として日本各地で親しまれています。



隠岐の牛が高く評価される理由

国賀海岸などで見られる放牧風景は、本町に暮らしている人であれば見慣れた景色ですが、他のほとんどの地域では、牛は牛舎の中で餌を与えられて育ちます。牛舎の中で育てられる牛も、もちろん運動は行いますが、そのような環境で育てられた牛を隠岐に連れて来て放牧しても餌を食べることができないと言われています。

体重500キログラムの牛が急斜面で踏ん張りながら草を食べるといのは、それだけ難しく、体力や足腰の筋力が必要です。生まれた時から餌を求め、斜面を登ったり下ったり、時には走り回ったりすることで身についた、隠岐の牛ならではの特色と言えます。

足腰が強く餌をよく食べる牛というのは、肥育する上でも喜ばれ、市場で高い評価を得ています。

隠岐家畜市場

ある時期になると別府港などで、トラックに積み込まれたたくさんの方たちを見ることがあると思いますが、隠岐では1年に3回（3月、7月、11月）家畜市場が開催されます。

本町の畜産関係者が一同に集まり、100頭を超える子牛が売買される雰囲気には緊張感があり、国賀海岸でのんびりと草を食べる牛を見るのとは違った畜産の一面垣間見ることができます。

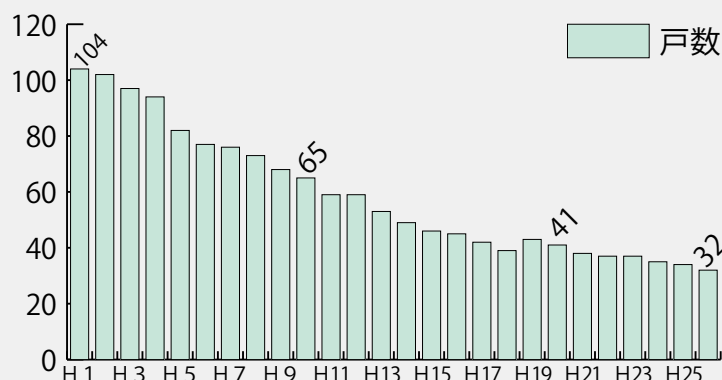
子牛の価格に关しましては、ここ数年好調を維持し、昨年11月には過去10年で最も高い価格となり、1頭あたり平均約46万円の値を付けました。



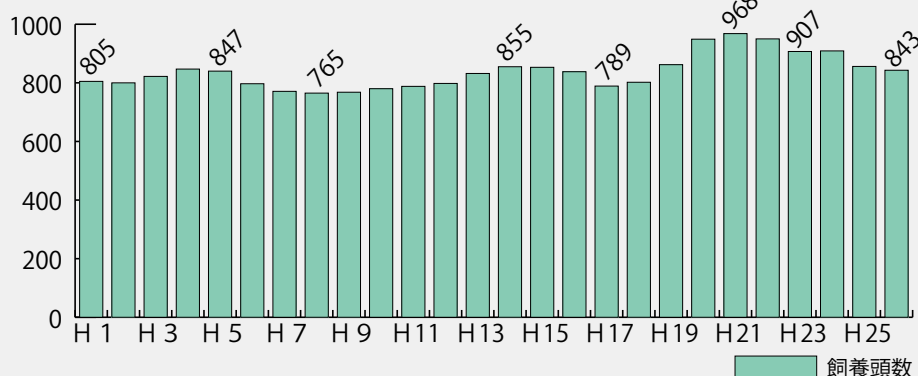
新たな担い手の育成・確保

現在、畜産農家の数は町全体で32戸です。この数は年々減少傾向にあり、農家の高齢化と後継者不足が問題となっています。現在は多頭飼育の農家が多くなり、飼養頭数の減少は抑えられています。このまま農家の数が減少すると、現状の頭数を維持するのは困難となります。そして、将来的には市場の存続も危ぶまれ、畜産業自体衰退していくこととなります。

西ノ島町の畜産農家戸数の推移



西ノ島町の肉用牛飼養頭数の推移



今後、農家の減少を抑え、飼養頭数を維持・増頭するために、放牧場の整備に加え、農協及び畜産農家と町が協力し、新規就農者の受入体制を整備することが喫緊の課題となっています。

今後、西ノ島町での新規就農をお考えの方へ 簡単FAQ

Q、放牧は誰でも出来るの？

A、西ノ島町が管理している公共牧野では、西ノ島の住民なら、放牧料を払えば、誰でも放牧ができます。

Q、未経験者でも畜産経営は出来ますか？

A、新規で始め、現在かなりの頭数を飼っている農家さんにもいますし、不可能ではないと思います。

農協をはじめ、西ノ島町、島根県も一体となり、出来る限りのお手伝いをさせていただきます。

Q、就農体験などありますか？

A、現在、就農体験などの募集は行っておりませんが、要望があれば、畜産農家さんと検討し、可能な限り実施いたします。

【お問合せ先】

西ノ島町役場 地域振興課

農林水産係（7） 8777

Ｉターン者である柴崎^{しばさき} 敏^{さとし}さんは、現在、繁殖牛を約35頭飼育されている。専門畜産農家ですが、本町に来られた当初は巻き網漁船の乗組員でした。柴崎さんが、畜産農家へと転職したきっかけ、また、畜産業に対する思いなどお話を伺いました。

大阪在住の51歳の時、「自分の時間を大切にしたい」という思いから、それまで働いていた大阪の会社を辞め、本町へ移住すること決意しました。

来島当初は漁業に従事しながらも、生き物が好きだった柴崎さんは、空き時間に山に出かけ、馬の餌やりなど行っていました。そんな時、地元の農家さんに「そんなに好きなら牛でも飼うか」と話しかけられ畜産に興味を持ち始め、繁殖牛3頭から飼いはじめました。

そして5年後、体力的に漁師を続けることは難しいと考え、本格的に牛を飼うことを決め、牛舎建設の準備に踏み切りました。

“牛たちへの畏敬の念”

畜産業を営む上で、忘れてはいけないことがあると柴崎さんは言います。

「牛たちに畏敬の念を持って接する事。それが大前提。畜産農家は、子牛の命を誕生させ、子牛を売ることを商売に

して生活をしている。そして買われた先で子牛は肥育され、最終的には、人間が命を頂くのだから。だからこそ、生まれて手元にいる半年くらいの子牛をおもいつきりかわいがつてやる。」

牛は経済動物と言われますが、柴崎さんの思いを聞き、改めて命の大切さを感じることができました。

“新しい時代への思い”

「この土地へ来て、色々な人に世話になり、自分なりに有益な時間を過ごすことができた。今後は次の世代に畜産業を繋げていくことができたと思う。」と柴崎さんは言われます。

放牧場の整備、新規就農者への支援、教育現場での子牛の飼育体験等、今回、色々なアドバイスを頂きました。

柴崎さんの言葉にあるように「次の世代へ繋げていく」ため、今後、関係者の方々と取り組みを検討し、次世代へのバトンタッチを実現していきたいと思っています。



専業畜産農家 柴崎さんの1日

6:00	7:00	9:00	12:00	PM	17:00	20:00
牛舎で準備	餌やり	牛舎内の掃除 獣医さんの検診 種付け 等	昼休み	牧野の見回り 牛の安否確認 発情期予定の牛の確認	餌やり	



餌やり



牛舎内の掃除



牧野の見回り



*馬も飼育しています

西ノ島の繁殖経営の流れ

種付け

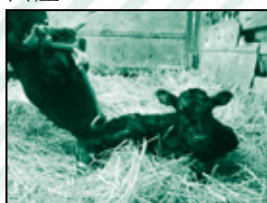
出産

公共牧野で生育

家畜市場で島外へ



授精士の灘さん



平成17年に一から牧場会社を設立し、現在では約70頭の多頭飼育を行っている合同会社いざなぎ牧場。若いIターン・Uターン者の受入れも実施している近藤武夫代表をはじめ、平成22年より同社に入社した奥本晃さん、昨年4月に神奈川県から移住し、同社へ入社した川口恵子さんの3名にお話をお伺いしました。

「若い力が一番大事」



合同会社いざなぎ牧場
代表 近藤 武夫 さん

平成17年当時、全国的に公共事業が減少傾向にあり、土木事業の先行きは不透明になってきました。土木事業を営む近藤武夫代表は、「経営を考えた時、一番簡単なのは従業員を切ることだが、この島にいと従業員の家庭も見える。」との理由から新しい事業を立ち上げることを決断し、試行錯誤の末、平成18年にいざなぎ牧場を設立されました。設立当初17頭だった繁殖牛も現在では、約70頭となりました。

今後の畜産業を考えるうえで、放牧場の整備や農家への支援策等、検討していくべき課題は多いが、やはり若者の力が大事だと近藤代表は言います。

「いざなぎ牧場は、今後を見据え、若い従業員を採用している。多頭飼育は、体力的に非常にハードな仕事であり、若いメンバーでしか増頭の可能性はないと思っている。まずは繁殖牛100頭の目標をクリアし、その後を検討していきたい。」

そう話す近藤代表からは、従業員に対する期待と信頼が感じられました。

奥本さんは、高校生まで牛をともに触ったこともなかったそうです。しかし、島根県立農林大学校で勉強するうちに牛の奥深さに引かれ、仕事として考えるようになり、卒業後は隠岐の子牛の大口購買者である中国牧場に入社しました。「隠岐の子牛を最後まで見られる。それを勉強するため中国牧場を選び、隠岐の牛の魅力を知ることのできる気持ちが強くなった。」

いざなぎ牧場では、場長となり、牛舎の管理を任せられています。

責任ある立場で経営を考える奥本さんに、今後の抱負を訪ねてみました。

「まだ理想には近づけていないが、購買者に喜んでもらえる牛を作りつづけること。そして市場に新規購買者が増えることを願っています。自分達だけでなく、購買者が儲けないと意味がないですから。」

奥本さんの言葉には、近藤代表の言われる「若い力」を感じました。



「購買者に喜んでもらえる牛作り」

おくと 奥本 晃 さん

「放牧という牛にとって

健康的な環境に魅力を感じる」



川口 恵子 さん

川口さんは、神奈川県出身で東京農業大学を卒業後、たまたまインターネットでいざなぎ牧場の募集を見て応募し、昨年の4月に入社されました。それまでは、隠岐に来たこともなく、独特な放牧スタイルも入社して初めて知り、戸惑うことも多かったそうです。

しかし、子供の頃から動物が大好きで、実家の近くの観光牧場へよく遊びに行っていたという川口さんは「一日歩いて牛を探す」放牧も苦にならないと言います。そして、不便なところも含め離島での生活はとても魅力的で「山菜とかワラビとか結構取りにいきますよ」と笑顔で話してくれました。

「ゆくゆくは、自分の元で牛を飼いたい」「放牧という牛にとって健康的な環境が好きですね。他の地域だと牛舎に詰められていますから。」

隠岐の牛の足腰の強さ、寿命の長さの要因である放牧の魅力に引かれ、「今後、この島で牛を飼っていきたい」と未来の展望を語ってくれました。

6月定例議会一般質問（要約）

議会だより

竹谷 実 議員

質問 船引運河について

船引運河は完成してから来年で100年を迎える。

大正3年6月に着手、延長340m、底幅5.5m、水深1.65mの運河が翌年大正4年3月に完成した。

また、昭和39年には50年ぶりに拡幅工事が行われた。

「西ノ島の今昔」によれば、村づくりの軌跡、有史以来、最大のプロジェクトと記されている。

わが町の基幹産業には欠かせないものであるにも拘らず、余り語られず検証されていないように感じる。

これを機会に後世に残すような企画などに取組む考えがあるのか伺う。

回答 町長

当時は、島の中央美田湾の奥深く僅か300mの陸地を残し、内海と外海に隔てられ、外海に出ること自体、大変な時間と労力を使い、外海に折角の良い漁場を持ちながら充分に活用することができない状況に

あったようである。

こうした状況の中、漁業振興に不可欠な事業として船引運河の開削工事が必要であるとの強い信念から、当時の黒木村長の提案で黒木・浦郷両村が共同で、村史始まって以来の歴史的プロジェクトに取り組んだものである。

その後、昭和39年から離島振興事業で運河改修工事が行われ、航路幅員は12mと当時の倍ほどに拡幅され現在に至っており、漁業・観光・航海の利便性など現在でも多大な恩恵を受けている。

西ノ島の歴史を語る上で、この一大プロジェクトであった運河が完成するまでの経緯や並々ならぬ関係者の努力、本町の基幹産業などに大きく貢献していることなど、広く知ってもらうことや運河をもっとアピールすることも大変重要だと思う。

この100周年の節目にどのようなことができるのか、何らかの企画などについて検討したい。

小島 正春 議員

質問1 小学校における漢字検定と、中学校における英語検定の実施について

児童・生徒の学力アップを図る上において、教員のスキルアップも大事ではあるが、まず児童・生徒に勉強に対する興味を持ってもらう事が大事である。

個々の能力をよりアップし、小さな小さな島国でもやれば出来ると思ってもらえるように、またより良い教育環境を提供する上においても、財団法人が実施している漢字検定と英語検定を小中学校で受検させる機会を設けるのが望ましいと思うが、所見を伺う。

回答 教育長

平成25年度に小学校では37名が漢字検定を受検している。

また、中学校では漢字検定を15名、英語検定を5名がそれぞれ受検をしており、いずれも、試験日等を周知して、希望者のみが放課後の時間を利用して受検をしている状況である。

このように、子供たちが自発的に受検科目を選択して受検する活動は、授業で学んだことの力試し、あるいは

は興味や意欲を抱く学習活動として、大変に望ましい姿であると思う。

学力向上のためには日常的な授業の中でしっかりと学ぶことが重要であり、検定の受検は、学んだ成果と力を試す機会であると考えている。

検定には、漢字・英語に限らず、他の教科でも様々な検定があることなどから、子どもたち自身が、自ら受検したい科目を選択して受検することが望ましいものと考えている。

教育委員会としては、指導力向上のための教職員研修や学習教材の整備、活用など学校と連携して学力の向上に取り組むたいと考えている。

質問2 中学校での島外遠征の参加助成の在り方について

1年生の時から大会の雰囲気を実感し、上手な選手のプレーを眼で盗むことも大切である。

西ノ島の宝である子供達に一番に目を向け、離島のハンディを少しでも克服し、生徒のやる気を促し、本町のバスケットボール・バレーボール・ソフトテニスの技術の向上と底辺の拡大を図る上でも、また教育の一環として部活動の在り方においても、各大会での部員全員の参加が望ましいと考えるが所見を伺う。

回答 教育長

従来より、選手派遣については一定のルールに基づいて、県大会については出場権を獲得すれば、団体競技については部員全員を参加させ、個人競技については登録選手に限って、必要経費の7割を助成している。ただし、隠岐島大会については、団体競技、個人競技を問わず、登録選手のみに必要経費の10割を助成している。少子化の影響によって、生徒数あるいは部員数も減少しているということなどから、現在のルールの見直しについて、今後、検討したいと考える。

安達 静香 議員

質問 再生可能エネルギー導入について

4月3日に新聞報道された中国電力の蓄電池実証実験事業についての詳細、それに伴う電源設置場所、そして今後の再生可能エネルギー導入に対しての本町の取り組みについて伺う。

回答 町長

中国電力が環境省の補助金を活用して、今年度「ハイブリッド蓄電池システム」を町内に設置し、来年度から3年間、太陽光や風力発電によ

る電気を蓄電池に溜め、安定供給を図る実証実験を本町で実施することになった。中国電力からの説明では、特性の異なる2種類の蓄電池を組み合わせた蓄電池システムを黒木発電所の近くに設置し、実証実験を行う国内初の取り組みとなり、現在、用地測量・ボーリング調査などを行っていると聞いている。

また、この実証実験には発電施設として風力発電で4,000kw（キロワット）、太陽光発電で3,000kwの施設が必要となり、島前では風力発電施設を2基、島後ではメガソーラーの設置が計画されている。

島前で計画されている風力発電施設は、中国電力が事業者を募り、本町で1基、海士町で1基建設する予定となっているが、高さが121mの大規模なものであるため、資材運搬に係る道路事情等も考慮しながら、設置場所については、中国電力と協議する必要があると考えている。

今後の再生可能エネルギー導入に對しての本町の取り組みについては、第5次西ノ島町総合振興計画にもあるように、様々な資源のエネルギー利用の可能性も踏まえた新エネルギー計画を策定し、それに基づいて取り組んで行きたい。

富谷 修司 議員

質問 島らん事業について

西ノ島の自然、地形を生かして走るマラソン大会「西ノ島サンセットマラソン」と称し、交流人口の増加を図る目的として実施され、今年度も10月に開催される予定であるが、1回目の反省もふまえ、どの様に取組む予定であるか伺う。

回答 町長

世界ジオパーク認定記念大会として、第1回目の「西ノ島サンセットスカイラインマラソン」を実施した。2キロから20キロの4つのコースに、140名余りのランナーが参加され、翌日には摩天崖の遊歩道を中心にトレイルランの体験を実施した。

当日は、天候にも恵まれ、目の前に広がる壮大な美しい自然景観、中でも島前カルデラや国賀海岸の絶景には大変感動したとの多くの声をいただいた。

一方で、反省点として、情報発信が不足していたことや交流不足、あるいは「おもてなし」が足りなかったこと。また、折り返しコースで同じ箇所を複数回走る点などが参加者

から指摘を受けているので、これらの点について改善を行い、そして「次回も参加したい」と思ってもらえるように、町民、地域をあげて「おもてなし」の心で全国からのランナーをお迎えしたいと思っている。

今年度の実施案については、昨年度の反省を活かし、浦郷港周辺を発着場とし、国賀海岸などの絶景を眺望する周囲コースを基本に考えており、町民の皆様との交流を意識した応援しやすい環境を整えていきたい。今後、関係者と精力的に協議を重ね、参加者や町民の皆さんに満足していただけるような息の長い大会に育てていきたいと考えている。

平成26年全国消費実態調査

本年9月から11月までの3か月にわたり、平成26年全国消費実態調査が実施されます。

この調査は、国民生活の実態を家計面から明らかにするためのものです。調査結果は、経済・社会施策の基礎資料として、また消費・経済分析の貴重なデータとして広く利用されます。

調査の内容は、主に家計簿を記入していただくことです。厳重に個人情報保護していますので、安心してご記入いただくようお願いいたします。調査員が皆様のお宅をお伺いしましたら、ご多忙中恐れ入りますが、ご協力をお願いいたします。

西ノ島町役場 議会事務局

電話 (6) 0101

6/20

隠岐郡畜産共進会開催

6月20日（金）、海士町・隠岐神社前特設会場において、平成26年度隠岐郡畜産共進会が開催されました。西ノ島町からは子牛4頭（1区）、若雌牛4頭（2区）の合計8頭が出品されました。残念ながらグランドチャンピオンの受賞はできませんでしたが、三度の若松一成さんの子牛（ささだ5号）が1区特選賞2席、船越の平井信利さんの若雌牛（さやか号）が2区特選賞2席を受賞されました。他にも2区特選賞4席1頭、1区2区それぞれで優秀賞3頭など、西ノ島町の牛の品質の良さをアピールできました。



▲2区特選賞2席を受賞した平井信利さんの「さやか号」

7/3

平成26年7月
浦郷家畜市場報告

今回の家畜市場では、子牛と成牛合わせて134頭と馬2頭の取引が行われました。

取引価格は、前回と比べると子牛の平均額が397,500円と32,763円の減となり、前年比では1,824円の増となりました。

	取引頭数	平均価格	前年比 (7月市場)	前回比 (3月市場)
子牛	125 頭	397,500 円	1,824 円 ↑	32,763 円 ↓
成牛	9 頭	216,480 円	14,263 円 ↑	15,687 円 ↓
馬	2 頭	278,640 円	—	—

7/13

第12回島根県ミニバスケットボール夏季大会

西ノ島カウボーイ 初のベスト4入り！

7月12、13日に雲市のカミアリーナで行われた県大会に、隠岐地区代表として西ノ島カウボーイが出場しました。

今回の大会では『県大会ベスト4入り』を目標に掲げ、子ども達は頑張ってきました。大会に出場し、課題もたくさん見つかりましたが、今大会で5、6年生全員がシュートを決めることができたこと、3年生が試合に出ることができたことがチームにとって何よりの成果だったと思います。このような結果が出せたことは、ご指導してくださる指導者の方々、厳しい練習に励んだ子ども達、ミニバスOBの子ども達や保護者の皆さま、応援してくださる地域の皆さまのおかげだと思っています。本当にありがとうございます。

西ノ島カウボーイは秋の県大会出場に向けてこれからも頑張りますので、今後とも応援をよろしくお願いいたします。

西ノ島カウボーイ保護者一同



西ノ島カウボーイ選手・コーチ

★ 試合結果 ★

- 【第1試合】 西ノ島カウボーイ 60 vs 27 出雲フープスターズ
- 【第2試合】 西ノ島カウボーイ 43 vs 38 石見ファイターズ
- 【準決勝】 西ノ島カウボーイ 41 vs 70 島根マリン・ファイターズMBC
- 【3位決定戦】 西ノ島カウボーイ 27 vs 45 法吉ブレイブス



西ノ島町観光協会

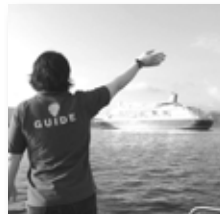
直近のイベント 隠岐の4島を回って隠岐の良さを再発見しましょう！

行 事 名	日 時	場 所
民謡の夕べ	8月9日(土)	西ノ島町(別府港第2ターミナル)
花火大会	8月14日(木)	知夫村(郡地区)
牛突き夏場所	8月15日(金)	隠岐の島町(モーモードーム)
隠岐の島町花火大会	8月16日(土)	隠岐の島町
シャーラ船送り	8月16日(土)	西ノ島町(各地区)
キンニャモニャ祭り	8月23日(土)	海士町(菱浦港周辺)

西ノ島観光カレンダーを作ります！ 2015年版西ノ島観光カレンダーで使用する写真を募集しています。西ノ島で撮影された写真であることが応募の条件です。締め切りは8月31日(日)です。詳しい内容については、観光協会へお問い合わせください。写真データの送り先は kuniga@nkk-oki.com です。

今年も豪華客船が浦郷港に寄港しています！

6月6日(金)、につぼん丸が約350名の乗船客を乗せ、浦郷港に寄港しました。国賀海岸、赤壁、隠岐神社など、隠岐の大自然と歴史文化を楽しみました。また、7月17日(木)には飛鳥IIが約750名の乗船客を乗せ、浦郷港に寄港しました。来島されたお客様は、お土産販売、イカ焼きのふるまひ、バスツアーや観光船などで西ノ島を満喫されていました。バスツアーを企画された会社の方から「ふるさと案内人は全員すばらしかった」とお褒めのお言葉を頂きました。ガイドの皆さん、ありがとうございます。次回は豪華客船「ぱしふいっくびいなす」が9月9日(火)に隠岐世界ジオパーク・山陰海岸ジオパークのクルーズで入港します。9月9日は隠岐にとって大事な日で、世界ジオパーク認定1周年になる日です。ぜひ浦郷港へお出かけして、賑やかな港で歓迎をしましょう！



オオキンケイギク駆除レクチャーに参加しました！

7月4日(金)、西ノ島ふるさと案内人は、外来種であるオオキンケイギクの駆除について、環境省隠岐自然保管事務所の新中さん、隠岐ジオパークアドバイザーの田中さんからレクチャーを受けました。オオキンケイギクは繁殖力が非常に強く、そのままにしておくと、本来その場所にあった植物や生態系が失われてしまうおそれがあります。今年は7月22日(火)に駆除活動を実施しました。この事業は3年間の予定です。もし園内や道路沿いでこの花を見つけたら、根っこから抜いて処分しましょう！ご協力をお願いします。



オオキンケイギク駆除活動

西ノ島ふしぎ発見 33

～観光協会の江崎逸郎さんと西ノ島の野鳥について話しました～

ニコラ 江崎さん、西ノ島へ移住して1年たちましたね。この1年で何種類見ましたか？

江崎 約100種類ほど見ました。

ニコラ すごいですね！何か気になる野鳥はいましたか？

江崎 いましたよ！西ノ島にはカンムリウミスズメやカラスバト、アカショウビンなど絶滅が心配されている野鳥が多く子育てをしています。特にカンムリウミスズメの繁殖地は世界でも日本周辺のみと少なく、大変貴重です。また本来日本では繁殖せず、大陸で繁殖するミヤマホオジロという野鳥のさえずりを春に聞きました。もし西ノ島で子育てしていれば新発見です。

ニコラ すごいですね！どうしてそんな貴重な野鳥がいるのでしょうか？

江崎 西ノ島には、手つかずの森や魚介類の豊富な海、野鳥にとって良い環境が残されています。それは先人たちが自然を大事に利用してきた結果かもしれませんね。

ニコラ 私たちも自然を大事にしたいですね！野鳥に興味があったら、ぜひ野鳥の標本を展示している「西ノ島ふるさと館」に出かけてください。不思議な発見があるかもしれません。西ノ島についてもっと知りましょう！

「いづいな」活動紹介

西ノ島町の皆様こんにちは。1992年に西ノ島町家族会から始まりました『いづいな』も社会福祉法人となり今年で11年目となりました。現在では障がい福祉サービス事業所として就労継続支援B型、生活介護事業を行っています。毎日12〜15名の障がいを持たれた方が通って来られ、いろいろな作業を頑張っています。

現在行っている主な作業は西ノ島町の公共トイレ、黒木公民館、みゆき荘の清掃作業、岩力キ採苗器加工野菜作りです。さらに今年度から、隠岐島前病院のリハビリ室の清掃を請け負っています。利用者全員一生懸命作業しております。清掃作業をしているところを見かけることがありましたら皆の励みになりますので声をかけて頂けると嬉しく思います。

また、JAにてごさいなで栽培した野菜を販売しております。現在じゃがいもが並んでいます。今後、他の野菜も店頭に並べていきたいと思っています。ぜひ、お買い求めください。



わがとの文化財

「軍刀及び札」が西ノ島町の文化財に指定

故若松栄次郎さん（三度）から西ノ島町に寄贈された「軍刀（たち）及び札」が、6月23日に西ノ島町の文化財に指定されました。

戦後の武装解除により接収され、元米兵の男性が戦利品として米国に持ち帰って大切に保存されていたこの軍刀は、69年の歳月を経て遺族の元に帰ってきました。

工芸品としての軍刀そのものの価値もさることながら、戦中・戦後の歴史や平和について、後世に伝えていくべき貴重な文化財であるといえます。（この刀が戦後押収されてから日本に返還されるまでの経緯は、広報にしのみま



平成26年5月号にて詳細を掲載しております。）

この軍刀は現在、別府の「ふるさと館」に展示してあります。時を超えて日本人と米国人を結んだこの軍刀をぜひ一度ご覧いただければと思います。

【文化財指定の取消し】

平成25年7月25日に西ノ島町の文化財に「珪化木」として指定しました岩石は、5月23日、島根大学名誉教授山内靖喜氏の鑑定で「流紋状の粗面岩（溶岩）」であることが判明しました。

西ノ島町の文化財指定を取り消させていただきますとともに、町民の皆様、関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

★ふるさと子ども体験隊★



7月》 マリンスポーツをたいけんしよう！

中央公民館では7月に、児童・保護者・ボランティア・計34名で、クラブノアの方々の指導のもと、マリンスポーツ（カヌー）を体験しました。当日は、風と波が少しあり心配しましたが、子ども達は上手に体験することができました。保護者の方の参加も多くみられ、子ども達と一緒にカヌーに乗りました。カヌーが初めての方でも、十分に楽しむことができました。

片づけの後には自由遊泳、飛び込みなどを楽しみ、天候にも負けない子ども達の歓声が響いていました。最後に全員でバーベキューをしてお腹いっぱいになりました。

お世話になったクラブノアの方、救助艇の方、ボランティアの皆さま、ありがとうございました！

ふるさと子ども体験隊では、小学生を対象に自然や食文化などをテーマに、ふるさとの良さを体験できるような活動を計画しています。ぜひ子ども達と一緒に参加してください！おじいちゃん、おばあちゃんの参加もお待ちしております。 教育課



子や孫に つなげていきたい 道がある

“普段何気なく利用している「道路」は、日常生活に欠かせないものです”

8月は「道路ふれあい月間」です。

「子や孫に つなげていきたい 道がある」が、平成26年度の全国推進標語です。高齢化社会の中、おばあさんから家族に対する愛情が感じられます。狭い道、広い道、曲った道、真直ぐな道など、道路は色々です。

この機会に、道路のことを少し考えてみては、どうでしょう。道路はみなさんの貴重な財産です。道路への愛着を深め、身近な財産をみんなで守っていきましょう。

情報の提供をお願いします。

道路の安全安心を保ち、利便性を高めるため、県と町では道路パトロールや除草・枝切り作業を行い、維持管理に努めています。「道路の陥没穴」・「外灯が消えている」・「落下物」などを発見されたら、情報提供をお願いします。このことは、通行の支障の解決や事故の防止などにつながります。

みなさんと一緒に取り組みです。

道路へ、生垣や庭木の枝が出ていませんか？交通事故の原因にもなります。道路に、タバコや空き缶のポイ捨てはありませんか？ マナーは守りましょう。ご自宅の周りを点検しながら、地域全体で声を掛け合い、気持ち良く利用できる道路にするために、ご協力をお願いします。



県土整備局 島前事業部 TEL7-9112
水産局 島前出張所 TEL7-9105
西ノ島町 環境整備課 TEL6-1748

生ごみ処理機器購入経費補助金交付制度について

町では、ごみの減量化を目的として、生ごみ処理機器を購入した世帯に、予算の範囲内で補助金を交付しています。

新規購入の世帯だけではなく、故障などによる買い替えの世帯も対象となりますので、ぜひご利用ください。

補助金の額は、町内販売店で購入した場合、価格の1/2（上限2万円）

町外販売店で購入した場合、価格の1/3（上限1万円）となります。

◆生ゴミ処理機（乾燥式）を使うと…

- ・ごみの体積が半分以下になる
- ・独特の生ごみ臭がしない
- ・音は、換気扇や食洗機と同じぐらい
- ・魚類もok
- ・処理物は、堆肥として園芸や家庭菜園にも利用できる

注）機種によって違いますので、カタログや店頭等でご確認ください。

申請に必要な書類等については、環境整備課までお問い合わせください。

環境整備課（6）1748



西ノ島町職員募集のお知らせ

平成26年度西ノ島町職員採用試験を次のとおり行います。

1. 受付期間 平成26年7月28日(月)～平成26年8月18日(月)

2. 試験の種目、試験の区分・職種、採用予定人員及び職務内容

試験の種目	試験区分	採用予定人員	職務内容
高卒程度	一般事務	1名	一般事務
		1名	水道業務
資格免許職	保健師	1名	保健師業務
	保育士	1名	保育士業務

*採用予定人員は変更する場合があります。

3. 受験資格

試験の種目	試験区分	年齢等
高卒程度	一般事務	昭和59年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人(平成27年4月1日現在で、満18歳から満30歳までの人)
資格免許職	保健師	昭和49年4月2日以降に生まれた人(平成27年4月1日現在で、満40歳までの人)で、当該資格を有する人、又は平成27年3月末までに当該資格を取得見込みの人
	保育士	

4. 試験の日時、内容、試験地及び試験会場

【第1次試験】

- (1) 日 時 平成26年9月21日(日)
- (2) 受付時間 午前9時15分から9時45分
- (3) 試験会場 島根県民会館(松江市殿町158)
- (4) 試験内容 [一般事務]教養試験 事務適性検査
[保健師・保育士]教養試験 専門試験

※第1次試験終了後に作文を書いていただきます。

【第2次試験】

詳細は第1次試験合格通知の際にお知らせします。

- (1) 日 時 平成26年10月中旬予定
- (2) 試験会場 未定(松江市内予定)
- (3) 試験種目 作文・人物試験

5. その他

試験の詳細につきましては、西ノ島町 HP 及びタブレットに掲載しています。

受験手続き、その他ご質問等については、下記までお問い合わせ下さい。

〒684-0211

島根県隠岐郡西ノ島町大字浦郷534番地 西ノ島町役場 総務課 総務管理係

TEL 08514-6-0101 FAX 08514-6-0683 E-mail info@town.nishinoshima.shimane.jp

レインボージェット乗船時のお願い

シートベルトの着用

近年、超高速船と鯨などの大型海洋生物等との衝突事故により乗客に負傷者が発生しております。

負傷の主な原因は、「座席シートベルト」を着用していなかったことによります。高速航行「時速74km」中、障害物との接触を避けるため、止むを得ず急旋回や緊急着水を行う場合があります。

「座席シートベルト」の着用は、法律で義務付けられており、安全の為に必ず着用されますようご協力をお願い致します。

船内持込み手回り品

「レインボージェット」は船内スペース、全体重量に制限がある為、持ち込める手回り品はお1人2個、重量は1個10kg迄となります。中型、大型の荷物や重量物は持ち込みできません。

急患席はありません。

車椅子利用の方へ

車椅子利用の方は予約の際にお申し出下さい。ただし安全の為、座席に移りシートベルトをして頂きます。

全席禁煙です。売店、自動販売機、ごみ箱はありません。

予約・変更・キャンセルは必ずご連絡下さい。

受付時間 8時30分～夕方5時迄(本社は夕方6時迄)

出港20分前までに乗船手続きをお済ませ下さい。

◆お問い合わせ先

隠岐汽船株式会社 電話 2-1122

平成26年10月1日から福祉医療費助成制度が拡充されます。

平成26年10月1日から福祉医療費助成制度が拡充されます。重度心身障がい者の方やひとり親家庭の方は、より医療を受けやすくなります。

○対象者

従来から対象の①～⑤の方に加え、**H26.10.1 から新たに⑥～⑧の方も対象**となります。

- ① 65歳以上で3か月以上ねたきりの方（対象期間1年）
 - ② 身体障害者手帳1級または2級の方
 - ③ 身体障害者手帳3級または4級で、知的障がいのある方
 - ④ 療育手帳Aの方
 - ⑤ ひとり親家庭の方（18歳未満または高校3学年修了までの児童を養育する配偶者のない者及び当該児童）
 - ⑥ 精神障害者保健福祉手帳1級の方
 - ⑦ 精神障害者保健福祉手帳2級で、身体障害者手帳3級または4級の方
 - ⑧ 精神障害者保健福祉手帳2級で、知的障がいのある方
- ※対象となるには1～8のいずれも所得制限があります。3及び8の知的障がいは判定機関により判定します（概ねIQ50以下）。

○助成内容

病院、診療所（歯科を含む）では、自己負担は医療費の1割で、次の額が上限となります。（1ヶ月・1医療機関あたり）。

	20歳未満障がい児・者		市町村民税非課税世帯に属する方		左記以外の方	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来
平成26年9月まで	2,000円	1,000円	7,500円	4,000円	40,200円	12,000円
平成26年10月から	（変更なし）	（変更なし）	2,000円	1,000円	20,000円	6,000円

○新規申請・更新申請

現在、福祉医療費助成医療証（資格証）をお持ちの方には、8月初旬に更新申請の案内を送付する予定です。指定期限までに更新申請手続きをして下さい。

新たに対象となる方は、申請に必要なものをご持参のうえ、役場健康福祉課にて申請手続きをして下さい。

（申請に必要なもの）・健康保険証 ・該当する手帳（②③④⑥⑦⑧の対象者）

・今年度の課税証明書（平成26年1月1日に西ノ島町に住民登録がなかった方のみ）

詳しくは健康福祉課（6-0104）までお問い合わせください。

男の料理教室のご案内

西ノ島町食生活改善推進協議会では、男性の方を対象に料理教室を行います。ぜひご参加ください。

- ・日時：9月7日（日）9：30～13：30
- ・場所：浦郷シルバー会館（浦郷診療所横）
- ・対象者：町内在住の男性の方（年齢不問）
- ・定員：10名
- ・内容：調理実習
- ・参加料：200円
- ・持参するもの：エプロン 三角巾
- ・申込み：役場健康福祉課（6）0104まで
- ・申込締切日：平成26年8月25日（月）
- ※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ★メニュー★「いわし 魚の照り焼き 肉じゃが 酢の物 ほか」

大腸がん検診予備日のご案内

今年、大腸がん検診をまだ受けていない方、6月の検診の機会を逃した方は、ぜひこの機会にお申込ください。

★申込み方法：役場健康福祉課（6）0104まで、電話で申し込みください。

★申込み締切：8月8日（金）

★検診方法：①予約された方には、8月末に、検査容器と案内文を郵送します。②自宅でも2日分の便を採取します（1日分でも検査できます）③特定健診会場または役場健康福祉課へ提出※9月9日（火）18時30分まで

★検診料金：500円 ※無料クーポンをお持ちの方は会場までお持ちください。

「夢と笑顔のおふれるまちづくり」を目指して 町民のみなさまのアイデア・やる気を募集します！

■対象事業

町の産業振興に必要な技術の研究や、町内の資源活用による新商品の開発など、西ノ島町の産業振興を目的とした新たな事業を幅広く対象とします。

■奨励金の交付

予算の範囲内で町長が認めた額を交付します。

■審査及び事業決定

応募いただいた事業は、西ノ島町事業開発等審査委員会で審査し、審査結果は応募者へ通知します。

■応募方法

「事業開発等指定申請書（様式1号）」、「計画書」、「収支計画」を添付し、役場地域振興課までお申し込みください。

■応募期間

随時募集

※申請書及び参考様式が必要な場合やご相談は役場地域振興課までご連絡下さい。

地域振興課 (7) 8777

■平成25年度の奨励指定事業

①事業名、②申請者、③事業概要 ※申請順

①実穫り山椒栽培事業	①水産物食品加工事業
②浦郷老人会（大雅クラブ）	②（株）西食
③実穫り山椒の栽培を行い、特産品として販売するとともに、荒廃した里山の再生を図る。	③冷風乾燥機を使用して西ノ島で水揚げされる水産物を高品質に加工するための研究・開発
①活イカ活っちゃんのキャラクターを使用した特産品づくり事業	①西ノ島ガイドクラブ事業
②隠岐ひめひまわり	②西ノ島「ふるさと案内人」
③西ノ島のキャラクターである「活イカ活っちゃん」の認知度を高めるため、西ノ島のPRを兼ねたお土産商品『活っちゃんいかせんべい』の製作。	③観光ガイドの養成とおもてなしの受入体制整備づくり。
	①特産品における販路拡大事業
	②浦郷水産（株）
	③現在ある水産加工品の専門家による化学的分析やパッケージデザイン等により、本土での販路拡大を目指す。

児童扶養手当制度を「存知ですか？」

児童扶養手当とは、ひとり親家庭の生活の安定と児童の健全育成のための手当を支給する制度です。

■児童扶養手当を受けることができる人

次のいずれかの条件にあてはまる児童を監護している母、父または父母に代わってその児童を養育している人（養育者）です。なお、この制度でいう「児童」とは、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童をいい、児童に政令で定める程度の障がいがある場合は、20歳未満の児童をいいます。

① 父母が離婚した児童

② 父または母が死亡した児童

③ 父または母が重度の障がいの状態にある児童

④ 父または母の生死が明らかでない児童

⑤ 父または母が引き続き1年以上遺棄している児童

⑥ 父または母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童

⑦ 父または母が引き続き1年以上拘禁されている児童

⑧ 婚姻によらないで生まれた児童

⑨ 出生の事情が明らかでない児童

※いずれの場合も国籍は問いません。

ただし、次のいずれかに該当する場合などは、この手当は支給されません。

日本で初めて岩がき養殖に 成功した中上光さんの取り 組みが道徳教育の教材に

日本で初めて岩がきの養殖を成功させた、中上光さん（西ノ島町珍崎在住）の功績が「いわがき養殖への挑戦」として、「道徳教育郷土資料 しまねの道徳 小学校高学年」に紹介されました。

この副読本は、島根県内の全小学校高学年の児童に配布されており、道徳教育の教材として活用されています。

内容につきましては、西ノ島町のHPにて公開しておりますので、ぜひ、中上さんの素晴らしい取り組みについて、ご覧ください。

西ノ島町HP：http://www.town.nishinoshima.shimane.jp/index.html



分収造林契約地募集！

隠岐島前森林復興公社では、管理されなくなった森林を対象に分収造林を実施し、森林の回復を目指しています。分収造林を希望される方（森林所有者）は、下記によりお申し込みください。

分収造林とは・・・

山林に木を植栽し、50年後の木材生産収入を山林所有者と島前森林復興公社で分ける仕組みのことです。（分収割合は、森林所有者が100分の35、森林復興公社が100分の65とします。）

■契約締結するための主な条件

- ・地籍調査が済んでおり、公共牧野ではない山林
- ・公社が契約地を造林目的に使用する権利（地上権）の設定に協力しただけの方

■申込期限 8月29日（金）

■申込・問合せ先

西ノ島町役場 地域振興課
電話（フ）8777

税務・保険年金係からのお知らせ

8月分の納期限は9月1日（月）です。（定期口座振替日は8月28日（木）、再振替日は9月10日（水）です。）

●町県民税	2期
●国民健康保険料	3期
●後期高齢者医療保険料	2期
（普通徴収の方）	

納税通知書等で金額をご確認いただき今一度、通帳残高をお確かめいただきますよう、よろしく願います。納付等に関する相談は町民課（6）0103までご連絡ください。

住民の皆様との座談会について

西ノ島町議会では、昨年度から議会運営等に反映させるため『住民の皆様との座談会』を行っています。

本年度もご希望がありましたら積極的に出かけて参ります。

お申込みについては、事前に西ノ島町議会事務局電話（6）0101へお願いします。

西ノ島町議会
広報調査特別委員会

各課への問い合わせ先

※町内無料電話を利用する場合、番号の頭に「5」をつけて電話すると無料電話になります。

総務課・出納室・議会事務局 TEL (08514) 6-0101 FAX 6-0683

財政課 TEL.6-0105 町民課 TEL.6-0103 健康福祉課 TEL.6-0104

環境整備課 TEL.6-1748 FAX.6-0186 清美苑 TEL.6-1338(FAX 兼用)

地域振興課 観光商工係・定住促進係 TEL.7-8131 農林水産係 TEL. 7-8777

別府支所 TEL. 7-8101 地域振興課 FAX.7-8025

教育課 TEL. 6-0171 FAX.6-1028 地域包括支援センター TEL.6-1182 FAX.6-1183
(浦郷シルバー会館)

浦郷診療所 TEL. 6-1211 FAX.6-1212 みた保育園 TEL.6-0450 (FAX 兼用)

町長が町民の皆様のご意見、ご要望をお聞きするための FAX6-1819

便利屋 滝下

障子・襖の張り替え
建具修理
アミ戸の張り替えもいたします
庭木の手入れ他
掃除・草取り
家の修理致します
どんな小さなことでも
ご相談下さい

滝下 修秀 (滝浜)
浦 郷

電 話 6-1537
携帯番号 090-7377-8221

お食事処 電話6-0401

あすか



ごはんがおいしい！
各種定食あります！
ラーメンがおいしい！

お弁当等の予約は当日10時まで
電話受付しています。



8月の営業時間についてお知らせ
昼：AM 11:30～PM 2:00
夕：PM 6:00～PM 8:00
(定休日：月曜日)



カット 大人 (男性はお顔剃り込み) ¥3500
高校生 ¥3000
中学生 ¥2500
小学生 ¥2000

カラー ¥4500～
カラー＋カット (セット料金) ¥6800

☆この他にも出来る限り要望を聞きますので
お問い合わせください。

店舗HP

<http://www.barber-iwasa.jp/>



営業時間 8:00～19:00
店休日 月曜、第一日曜、祭日
ご予約、お問い合わせは

電話 7-8092
携帯 090-3174-0280
mail barber.iwasa@gmail.com



7月のラッキーカード抽選発表



どんとカード会商品券

《今回は **2,000円** 商品券を5名様へ！》

あ組 046 あ組 833 い組 948

う組 484 う組 584

おめでとうございます！

- ・当選された方は、近くの加盟店までご連絡下さい。
- ・7月の当選番号の引き換え期間は8月1日 (金)～9月1日 (月) までです。

どんとカード会

だるまや商店



夜11時まで営業

日曜日夜は9時まで営業
お酒・お米配達します。

どんとカード会加盟店 マイバック利用促進店

D-STYLE ダンパー募集！

<http://okidstyle.com/>

ご連絡ください

電話番号 090-7771-9912

カラオケに行こうか!!

カラオケ機 最新鋭
光回線 DAM 機に切替



- ・大型テレビモニターで楽しく
- ・スナックもカラオケボックスとして貸切りOK
- ・飲み物、料理など持ち込んで楽しくお過ごし下さい

【営業時間】

昼 12時～夜 12時
(要予約)

スナック SHIMA



電話 6-1452
西ノ島町美田船越

広 告 募 集

西ノ島町の広報誌に広告を掲載してみませんか？

- お店の紹介
- イベント広告
- メンバー募集
- ひと月だけでもOK

興味のある方は西ノ島町役場 総務課 6-0101 まで
お問い合わせください。

※掲載スペースには限りがあります。

快適な住まいを考える

大野技建

どんとカード会加盟店

リフォーム工事全般

水廻り改修・介護保険の住宅改修
木造住宅耐震診断・耐震改修

宅内上下水道工事

物置・フェンス・外構工事

見積り無料、ご相談にお応えします。

建設業許可 般-22 第 8995 号

設計事務所 島根県知事 (2) 10468

TEL 6 - 1222

大野忠志 FAX 6 - 0205

携 帯 090-5887-9131

～環境に優しい快適生活を～

20 年後、30 年後も家族が安心して
使える水まわり空間を提供します！

上下水道工事お任せ下さい



ユニットバス・電気温水器、
石油給湯機の工事いたします！
工事後のメンテナンス、
行っております

見積り無料

(有)山下土木工事所

電話 7-8821 (担当:若松・松本)

エンジンオイル交換してますか？

エンジンオイルの役割

- ・潤滑 ・洗浄
- ・冷却 ・防錆



といった役割があります。

エンジンオイルを定期的に交換されな
いと、これらの役割が徐々に失われ、
エンジン故障の原因にもなります。

**ぜひ、当店で
オイル交換を！**

アルバイト募集中！

主にレンタカー業務です。

詳しくは当店まで

どうまえ石油 6-1768

**下水道接続工事は
ぜひ(有)坂設備に
御相談下さい！！**

- 上下水道工事
- 水廻り改修
- 給湯器・電気温水器
- IHクッキングヒーター
- 住宅改修工事

(有)坂設備

TEL: 7-8517

FAX: 7-8046

福祉用具のさか

- 起きあがりが大変で、電動ベッ
ドを使いたい。
- 尿漏れが気になるので、失禁パ
ンツを使ってみたい。
- 長い距離が歩けなくなったので、
電動カーに乗ってみたい。
- 家に手すりなどを取り付けて欲
しい。

などなど、介護のことは何でもご
相談下さい。

○月曜～土曜 朝 8:30～夕方
5:30まで営業しています。
オムツなどの配達も承っており
ます。お気軽にお電話下さい。

電話 7-8272

担当 坂 大将

まじのほがろか美容室

カット	¥ 3,000
カラー	¥ 4,000 ~
パーマ (カット込み)	¥ 7,000 ~
ストレートパーマ	¥ 10,000 ~
トリートメント	¥ 2,000

※出張カットいたします！

※ご予約制 (お電話下さい。)

美容室

KAEDE

場所 別府港近く、別府駐在所前

携帯 090-7547-6233

担当 原 日和



いとおか歯科クリニック

院長 糸岡 紹男

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	訪問診療	○	×

※日曜・祝日は休診

診察時間

午前 9:00～12:00

午後 2:00～ 6:00

(土曜は午後休診)

電 話 6-1988

FAX 6-1990

浦郷 (浦郷診療所 2 階)

訪問診療をご希望の方は
ご連絡ください。

魚谷眼科医院

院長 魚谷 純 副院長 船田雅之

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	×	○	○
午後	○	○	○	×	○	△

午前 9:00～12:30

午後 3:00～ 6:00

☆土曜午後は 2:00～5:00

鳥取県米子市上後藤 2-3-3

(外浜街道・バス停後藤ヶ丘中学校前)

電話 (0859) 22-2246

ホームページ

<http://www.uotaniganka.com/>

とって隠岐プラン

通常シングル 1 室 1 名様 5,940 円のところ

隠岐在住の方限定！

平日シングル 1 室 1 名様 **3,900** 円 (税込)

更に日曜・祝日宿泊料金

朝食バイキングサービス!!

3,900 円 (税込)

※他のプランとの併用は出来ません。
※連休の場合は連休最終日をプラン
適用日にさせていただきます

ヘルシー朝食バイキング
お 1 人様 **980** 円 (税込)



JR 松江駅前

松江アーバンホテル 1 号館 2 号館

松江市朝日町 590-3

電話 0852-22-0002

<http://www.matsue-urban.co.jp>

西ノ島町民生児童委員協議会 活動紹介

7/16 隠岐島前病院 施設見学&研修

「隠岐島前病院の医療体制及び医療・福祉の連携」について、白石院長にお話をいただきました。隠岐島前病院では、患者を治すだけでなく、退院後訪問や訪問薬剤指導などを行い、退院後の患者のケアを大事にしているということでした。

また、「医療・福祉の連携」については、毎月2回、島前病院で各サービス事業所が集まり、サービス調整会議を行い医療と福祉が連携し、地域で安心して生活できるようきめ細やかな対応ができていているという話を伺うことができました。今回聞いたお話を民生児童委員として、今後の活動の参考にし、日頃の声掛け・見守り活動を続けていきたいと思ひます。



ご芳志

西ノ島町社会福祉協議会へ次の方々からご寄付をいただきました。謹んで厚くお礼申し上げます。

香典返しとして

金一封 角谷 光広 様 浦 郷

金一封 村尾才之進 様 美田尻

金一封 宇野 雅人 様 別 府

金一封 魚谷 美代治 様 浦 郷

一般寄付として

金一封 齋藤 幸子 様 東京都

金一封 村尾 伊勢 様 珍 崎

戸籍の窓

(平成26年6月届出分)

(敬称略)

おくやみ

今津 清 86歳 浦 郷

宇野 春枝 84歳 別 府

すこやかに

中尾 莉奈 (清司 敦子) 浦 郷



「ふるさと西ノ島基金わがごとく」にご寄付を頂きました。

東 洋勝 様 東大阪市
野津 恵二 様 横浜市
門野 善美 様 阪南市

平成26年度分 寄付金総額

四四七,〇〇〇円

(平成26年6月末現在)

ありがとうございました。

財政課

にしのしま

マイバッグキャンペーン実施中!

マイバッグを持つことは、ごみの削減や、それに伴う二酸化炭素などの温室効果ガスの削減、レジ袋の原料となる原油の節約(資源保護)へとつながります。

6月末現在、のべ145,720

枚のレジ袋が節約されました。皆様のご協力をお願いいたします。

西ノ島町地球温暖化対策地域協議会

珍崎地区での活動紹介

今回は珍崎地区の活動に参加させて頂いたことなどを紹介いたします。普段はお目にかかれない方と会う事が出来たり、色々な発見があったり、とても勉強になりました。

今後も集落の要望に応えられるようたくさんの方にお話を伺い、活動していきたいと思ひます。

移動販売 ～ より良い買い物支援策とは ～

7月3日(木)、珍崎地区にて移動販売が行われ、多くの方が買い物を楽しむ姿が見られました。珍崎地区の集落調査では、買い物への意見として「買い物等支援バスは助かっている。しかし、重いものや大きなものを買い物した時にバスに乗るのは大変。」といった声がありました。

そのような意見を受け、JA 隠岐どうぜんが移動販売を試験的に始めることとなりました。珍崎地区の支援として集落支援員もお手伝いさせていただきます。宜しくお願い致します。



けいじゅかい

桂樹会 ～ 交流を通じて、振り込め詐欺・交通安全対策を考える ～

6月13日(金)、桂樹会の行う会食に参加させて頂きました。浦郷警察署の方、珍崎地区の方と手作りの豪華なお弁当を頂きながら、会話をしました。

会食後、浦郷警察署の方による「振り込め詐欺ワンポイント講座」や「交通安全講座」を珍崎地区の方と一緒に受講しました。講座には、大勢の方が参加され、集落支援員の井上も参加した紙芝居での振り込め詐欺対策講座や、年齢に応じた反射神経をテストするゲームなどを行い、盛り上がりました。講座後の質疑応答では、様々な質問が飛び交い、振り込め詐欺対策を真剣に考えている様子が見られました。



会食



浦郷警察署員による講座

子育てサロンにて

毎月第2・3・4木曜日(10:00～12:00)に大津 老人福祉センター2階にて行われる子育てサロンへ足を運んでいます。寝返りもできないくらい小さな乳児から広い部屋を好きなように遊び回る幼児まで参加され、楽しい時間を過ごし、私も癒されています。

子育て中のお母さん方から、同じ子育て世代として女性目線で様々なお話を伺いたいと思いますので是非、気軽に声を掛けて下さい。【担当：関谷】

お問い合わせ先： 別府支所(西ノ島町役場地域振興課内) 集落支援員

TEL: 7-8777 FAX: 7-8025

にしのみしま

8月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
28	29	30	31	1	2	3
4 ●全町燃えるごみ収集 ●健康相談・いきいき健康サロン (三度もーもー館) <13:30 ~>	5 ●健康相談・交流会 (市部集会所) <9:30 ~ 11:00> ●健康相談・交流会 (大津集会所) <13:30 ~ 15:00>	6 ●リサイクル品(カン)収集 ●いきいき健康サロン (倉ノ谷活性化センター) <13:30 ~>	7 ●全町燃えるごみ収集 ●子育てサロン (老人福祉センター) <10:00 ~ 12:00>	8 スリーデーキャンプ (耳浦)	9 ●土曜よるす朝市 (観光交流センター) <10:00 ~>	10 直接搬入受付
11 ●全町燃えるごみ収集	12	13 ●不燃ごみ収集 (埋立てごみ) 家電リサイクル製品除く	14 ●全町燃えるごみ収集 西ノ島町成人式	15	16 精霊船送り	17
18 ●全町燃えるごみ収集	19 食育の日	20 ●リサイクル品(ビン)収集 ●いきいき健康サロン (物井公会堂) <13:30 ~>	21 ●全町燃えるごみ収集 ●子育てサロン (老人福祉センター) <10:00 ~ 12:00> ●リラックス体操教室 (大津集会所) <13:30 ~ 14:15> ●エアロビクス (町民体育館) <20:00 ~ 20:45>	22 ●リラックス体操教室 (浦郷シルバー会館) <9:30 ~ 10:15> ●リラックス体操教室 (宇賀交流施設) <13:30 ~ 14:15> ●いきいき健康サロン (別府至誠館) <13:30 ~> ●健康教室 (大山会館) <14:00 ~ 15:30>	23 ●土曜よるす朝市 (観光交流センター) <10:00 ~>	24 直接搬入受付
25 ●全町燃えるごみ収集 ●いきいき健康サロン (波止公会堂) <13:30 ~>	26 ●乳幼児健診 (美田児童館)	27 ●リサイクル品(ペットボトル)収集 ●健康相談 (船越公会堂) <9:30 ~ 10:30>	28 ●全町燃えるごみ収集 ●健康相談・いきいき健康サロン (赤ノ江公民館) <13:30 ~> ●健康相談 (浦郷シルバー会館) <9:30 ~ 11:00>	29 ●健康相談 (珍崎公民館) <9:30 ~ 10:30> ●健康相談 (美田児童館) <13:30 ~ 14:30>	30	31

※配食サービスは土日以外実施しています

お魚大好き、お兄ちゃん大好き。
何でもやってみたい、何でも食べてみたい
好奇心旺盛! 甘えん坊だけど一番たくまし
い三男です。

学さん・奈美さん

関谷 洸 くん (別府)
平成23年8月16日生まれ・男の子



我が家のアイドル

2014年6月30日現在

■人口	3,077人
■男	1,515人
■女	1,562人
■世帯数	1,613世帯
■ふるさと人口	6,651人
■65歳以上人口	1,273人

今月号の表紙

『七夕まつり』

7月7日(月)、みた保育園では、各自で笹飾りを作り、思い思いに短冊を書きました。とてもにぎやかに飾った大きな笹を見ながら、七夕まつりを楽しみました。

